



令和5年度美浦村立木原小学校グランドデザイン

本県教育の目標

- ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
- しょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
- 郷土を愛し 協力しあう心を育てる

いばらき教育プラン

基本理念「活力があり、県民が日本一幸せな県」

学校教育目標

知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成

美浦村教育振興基本計画

- 美浦村の明るい明日をつくるために～0歳から90歳までの社会力育て～

美浦村学校教育指導方針

- わが村に対する誇りを高め生きる力を育む教育の推進

目指す児童像

進んで学び、自分の意見や考えを伝え、共に学び合う子
自分と友達によさに気づき、共に高め合う子
体をきたえ、心身ともにたくましく、安全に努める子

目指す教師像

一人一人のよさや可能性を伸ばす力のある教師
児童とふれ合い、児童と共に成長する教師
指導力があり、信頼される教師

目指す学校像

家庭や地域から信頼され、地域とともにある学校
美しい環境と落ち着いた雰囲気のある学校
児童の思いや願いを受け止め、夢と希望を育む学校

学校経営方針：子供一人一人が力を発揮し、活力と笑顔あふれる学校づくり

組織目標：実践から自信につなげ、目標に向かってチャレンジする子供を育成する
（「なるほど」「できた」「もっとやってみよう」のある教育活動の展開）

【知】 確かな学び

◎ 基礎・基本の確実な定着を図り、自分の考えを進んで表現できる児童の育成に努める。

【基礎・基本の確実な定着】

- ピアトレーニング学習
- 木原（KIHARA）っ子スタイルによる授業改善
 - ・授業内における学習内容定着の時間の確保
 - ・主体的に取り組むための学習課題提示の工夫
 - ・根拠を基に自分の考えを表現する指導の継続的な実施
 - ・一人一人の考えを大切に、「聴き合う関係」を基本とした協働的な学びの実践
 - ・学びや成長を実感し、次時への意欲につながる振り返りの場の工夫

【ICTの効果的な活用】

- 一人一台端末・デジタル教材の活用
- ・学習場面に応じた効果的な活用
- ・一人一人の学びに合わせた端末の活用

【徳】 豊かな心

◎ 互いをよく知り、相手のために進んで行動できる児童の育成に努める。

【心の居場所となる学級づくりの推進】

- 自治的な学級集団づくり（学級会、主体的な係・当番活動）
- いじめの未然防止（教育相談・アンケートの活用等）
- 相談スキルの習得

【互いのよさを認め合い、思いやりを発揮できる特色ある教育活動の充実】

- 心を通わせるあいさつ習慣の定着
- 児童主体となる特別活動・異学年縦割り班活動の充実
- 思いやりを育む道徳教育の推進
- 保幼小中連携の推進

【キャリア教育の推進】

- 自己の成長に向けたキャリアパスポートの活用

【体】 健やかな体

◎ 進んで体を動かし、健康で安全な生活を送ることができる児童の育成に努める。

【体力の向上と健康教育の推進】

- 体力向上、体力づくりの推進（体育授業、外遊び、体育的行事等）
- 健康教育の推進（感染症予防、薬物乱用防止）

【健康な生活習慣の徹底】

- 「早寝・早起き・朝ごはん」の推進
- 歯の衛生、感染症予防の推進

【安全教育の推進】

- 危険予測・回避能力向上のための実践的な体験活動（避難訓練・交通安全教室・防犯教室等）
- 児童・地域の実態に応じた安全教育（登校班会議の実施等）

家庭・地域とともにある学校

- ◇保護者・地域と連携した教育活動の推進
- ◇地域の人材・外部講師を活用した授業の推進
- ◇学校評議員会を活用した学校改善
- ◇PTAによる各種ボランティア活動の推進
- ◇各種便り、ホームページ、メール配信等を活用した情報発信
- ◇安心・安全な学校づくり

教職員の資質向上

- ◇全職員の協働による教育活動の推進と授業研究による授業力の向上
- ◇学校評価、教員評価の活用
- ◇コンプライアンス推進委員会を核とした職員研修の充実
- ◇効果的な教育活動のための働き方改革の推進（教職員の超過勤務時間月45時間以内）